

調査結果の概要

1 学校調査

(1) 小学校

ア 学校数

学校数は462校(本校449校、分校13校)で、前年と同じであった。(表1)

表1 小学校の設置者別学校数

単位:校

	総 数			国 立	公 立			私 立
	計	本 校	分 校	本 校	計	本 校	分 校	本 校
平成 2	461	447	14	1	459	445	14	1
3	463	449	14	1	461	447	14	1
4	465	451	14	1	463	449	14	1
5	462	449	13	1	460	447	13	1
6	462	449	13	1	460	447	13	1
7	462	449	13	1	460	447	13	1
8	462	449	13	1	460	447	13	1
9	462	449	13	1	460	447	13	1
対前年比較	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 学級数、児童数

学級数は4,759学級で、前年と比べ67学級減少した。内訳をみると、75条の学級が19学級、複式学級が4学級それぞれ増加したのに対して、単式学級が90学級減少した。なお、単式学級が全学級数に占める割合は89.7%で、前年と比べて0.7ポイント減少した。

児童数は121,709人(男62,755人、女58,954人)で、前年と比べ3,181人減少した。1学級当たりの児童数を学級編制方式別にみると、単式学級28.1人、複式学級8.9人、75条の学級1.8人となっており、前年と比べると単式学級で低下、複式学級で増加している。(表2)

表2 小学校の学級編制方式別学級数、児童数

単位:児童数 人

	総 数			単 式 学 級			複 式 学 級			7 5 条 の 学 級		
	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数
平成 2	4,988	136,719	27.4	4,598	134,997	29.4	100	1,076	10.8	290	646	2.2
3	4,969	134,829	27.1	4,582	133,198	29.1	96	1,022	10.6	291	609	2.1
4	4,955	133,264	26.9	4,553	131,620	28.9	99	1,044	10.5	303	600	2.0
5	4,928	131,631	26.7	4,522	130,143	28.8	90	885	9.8	316	603	1.9
6	4,906	130,427	26.6	4,494	129,006	28.7	88	817	9.3	324	604	1.9
7	4,886	128,469	26.3	4,440	126,866	28.6	102	978	9.6	344	625	1.8
8	4,826	124,890	25.9	4,361	123,380	28.3	99	841	8.5	366	669	1.8
9	4,759	121,709	25.6	4,271	120,095	28.1	103	921	8.9	385	693	1.8
対前年比較	-67	-3,181	-0.3	-90	-3,285	-0.2	4	80	0.4	19	24	0.0

平成8年度間に30日以上欠席した児童数は783人で、前年度より46人(6.2%)増加した。そのうち、50日以上欠席した児童数は397人で、前年度より57人(16.8%)増加した。理由別では「病気」が最も多く、30日以上で505人、うち50日以上では189人となっており、前年度と比べて30日以上で10人(2.0%)、うち50日以上で14人(8.0%)増加した。(表3)

表3 小学校の理由別長期欠席者数

単位:児童数 人

	30日以上欠席者					うち50日以上欠席者				
	計	病気	経済的理由	学校ざらい	その他	計	病気	経済的理由	学校ざらい	その他
平成 3	525	378	1	82	64	240	140	0	61	39
4	632	456	5	90	81	285	162	4	70	49
5	608	413	3	113	79	298	166	3	83	46
6	693	485	1	99	108	350	197	1	82	70
7	737	495	2	115	125	340	175	0	82	83
8	783	505	3	130	145	397	189	3	104	101
対前年比較	46	10	1	15	20	57	14	3	22	18

ウ 教員数

本務教員数は7,363人(男2,746人、女4,617人)で、前年に比べ91人(1.2%)減少した。

本務教員数の男女の比率は、男子37.3%、女子62.7%で、女子の占める割合は前年よりさらに高くなっている。

また、本務教員1人当たりの児童数は、16.5人となり前年に引き続き減少している。(表4)

表4 小学校の本務教員数

単位:教員数・生徒数 人、割合 %

	総数	男	女	女子教員の占める割合	教員1人当たりの生徒数
平成 2	7,379	3,088	4,291	58.2	18.5
3	7,404	3,020	4,384	59.2	18.2
4	7,455	2,971	4,484	60.1	17.9
5	7,460	2,920	4,540	60.9	17.6
6	7,511	2,908	4,603	61.3	17.4
7	7,499	2,866	4,633	61.8	17.1
8	7,454	2,797	4,657	62.5	16.8
9	7,363	2,746	4,617	62.7	16.5
対前年比較	-91	-51	-40	0.2	-0.3

(2) 中学校
ア 学校数

学校数は190校(本校187校、分校3校)で、前年と同じであった。(表5)

表 5 中学校の設置者別学校数

単位:校

	総 数			国 立	公 立			私 立
	計	本 校	分 校	本 校	計	本 校	分 校	本 校
平成 2	190	187	3	1	179	176	3	10
3	190	187	3	1	179	176	3	10
4	191	188	3	1	180	177	3	10
5	191	188	3	1	180	177	3	10
6	190	187	3	1	179	176	3	10
7	190	187	3	1	179	176	3	10
8	190	187	3	1	179	176	3	10
9	190	187	3	1	179	176	3	10
対前年比較	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 学級数、生徒数

学級数は2,126学級で、前年に比べ7学級増加した。学級編制方式別にみると、単式学級が6学級、75条の学級が1学級それぞれ増加している。また、75条の学級の全学級数に占める割合は7.5%で、前年並みとなっている。

生徒数は68,232人(男34,718人、女33,514人)で、前年に比べ335人(0.5%)増加した。また、1学級当たりの生徒数は単式学級が34.5人、75条の学級が1.9人であった。(表6)

表 6 中学校の学級編制方式別学級数、生徒数

単位:生徒数人

	総 数			単 式 学 級			7 5 条 の 学 級		
	学級数	生 徒 数	1学級当たり の生徒数	学級数	生 徒 数	1学級当たり の生徒数	学級数	生 徒 数	1学級当たり の生徒数
平成 2	2,335	78,717	33.7	2,225	78,397	35.2	110	320	2.9
3	2,296	76,333	33.2	2,180	75,991	34.9	116	342	2.9
4	2,236	74,039	33.1	2,112	73,716	34.9	124	323	2.6
5	2,183	71,463	32.7	2,050	71,149	34.7	133	314	2.4
6	2,130	68,719	32.3	1,988	68,401	34.4	142	318	2.2
7	2,116	67,868	32.1	1,963	67,543	34.4	153	325	2.1
8	2,119	67,897	32.0	1,961	67,577	34.5	158	320	2.0
9	2,126	68,232	32.1	1,967	67,930	34.5	159	302	1.9
対前年比較	7	335	0.1	6	353	0.0	1	-18	-0.1

平成8年度間に30日以上欠席した生徒数は、488人で、前年度より223人(17.6%)増加した。そのうち、50日以上欠席した生徒数は995人で、前年度より153人(18.2%)増加した。理由別では「学校ざらい」が最も多く、30日以上で639人、うち50日以上では508人となっており、前年度と比べて30日以上で146人(29.6%)、うち50日以上で93人(22.4%)増加した。(表7)

表7 中学校の理由別長期欠席者数

単位:生徒数 人

	30日以上欠席者					うち50日以上欠席者				
	計	病 気	経済的理由	学校ざらい	その他	計	病 気	経済的理由	学校ざらい	その他
平成 3	901	403	8	368	122	603	210	4	296	93
4	1,043	445	3	426	169	661	241	1	315	104
5	1,075	429	10	445	191	711	230	8	357	116
6	1,203	483	21	489	210	783	250	17	396	120
7	1,265	480	13	493	279	842	245	8	415	174
8	1,488	548	8	639	293	995	285	6	508	196
対前年比較	223	68	-5	146	14	153	40	-2	93	22

ウ 教 員 数

本務教員数は4,439人(男2,544人、女1,895人)で、前年に比べ7人減少した。

本務教員数の男女の比率は、男子57.3%、女子42.7%で、女子の占める割合は前年よりさらに高くなっている。

また、本務教員1人当りの生徒数は15.4人で、前年より0.1人の増加に転じた。(表8)

表8 中学校の本務教員数

単位:教員数・生徒数 人、割合 %

	総 数	男	女	女子教員の 占める割合	教員1人当 りの生徒数
平成 2	4,524	2,720	1,804	39.9	17.4
3	4,527	2,685	1,842	40.7	16.9
4	4,452	2,621	1,831	41.1	16.6
5	4,432	2,600	1,832	41.3	16.1
6	4,388	2,568	1,820	41.5	15.7
7	4,390	2,542	1,848	42.1	15.5
8	4,446	2,554	1,892	42.6	15.3
9	4,439	2,544	1,895	42.7	15.4
対前年比較	-7	-10	3	0.1	0.1

(3) 高等学校(通信制は除く)

ア 学校数

学校数は80校で前年と同じであった。

課程別にみると、全日制63校(公立51校、私立12校)、定時制4校(公立3校、私立1校)、併置校13校(公立11校、私立2校)となっている。(表9)

表 9 高等学校の設置者別学校数

単位:校

	総数	公立						私立				
		計	本校			分校			計	本校		
			全日制	定時制	併置	全日制	定時制	全日制		定時制	併置	
平成 2	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
3	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
4	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
5	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
6	80	65	50	3	11	1	—	15	12	1	2	
7	80	65	50	3	11	1	—	15	12	1	2	
8	80	65	50	3	11	1	—	15	12	1	2	
9	80	65	50	3	11	1	—	15	12	1	2	
対前年比較	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	

イ 生徒数

生徒数は63,359人(男32,019人、女31,340人)で、前年に比べ2,951人(4.5%)減少した。設置者別では、公立が50,320人で79.4%(8年79.0%)を占め、私立は13,039人で20.6%(8年21.0%)となっている。

課程別では、全日制が62,158人で98.1%(8年98.2%)を占め、定時制は1,201人で1.9%(8年1.8%)となっている。(表10)

表 10 高等学校の生徒数

単位:人

	総数			本 科									専攻科	別 科
	計	全日制	定時制	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他			
平成 2	78,937	77,291	1,646	78,832	55,213	2,414	7,158	7,651	415	3,715	2,266	105	—	
3	77,422	75,981	1,441	77,317	54,414	2,328	7,082	7,359	387	3,485	2,262	105	—	
4	74,445	73,111	1,334	74,340	52,416	2,231	6,924	7,102	360	3,062	2,245	105	—	
5	72,231	70,967	1,264	72,119	51,162	2,185	6,790	6,883	326	2,580	2,193	112	—	
6	70,435	69,262	1,173	70,345	49,997	2,191	6,689	6,517	318	2,237	2,396	90	—	
7	68,622	67,483	1,139	68,535	48,524	2,137	6,616	6,167	348	1,884	2,859	87	—	
8	66,310	65,137	1,173	66,221	46,811	2,113	6,403	5,630	344	1,752	3,168	89	—	
9	63,359	62,158	1,201	63,267	44,687	2,022	6,078	5,198	313	1,851	3,118	92	—	
公立	50,320	49,135	1,185	50,230	32,213	1,957	6,078	5,198	313	1,851	2,620	90	—	
私立	13,039	13,023	16	13,037	12,474	65	—	—	—	—	498	2	—	
対前年比較	-2,951	-2,979	28	-2,954	-2,124	-91	-325	-432	-31	99	-50	3	—	

ウ 教員数

本務教員数は4,207人(男3,130人、女1,077人)で、前年と比べて75人(1.8%)減少した。

設置者別では、公立が3,473人(男2,591人、女882人)で82.6%(8年82.8%)を占め、私立が734人(男539人、女195人)で17.4%(8年17.2%)となっている。

また、本務教員1人当たりの生徒数をみると、総数では15.1人(8年15.5人)、公立は14.5人(8年14.8人)、私立は17.8人(8年18.9人)となっている。(表11)

表11 高等学校の本務教員数

単位:職人職人割合%

	総数	男	女	女子教員の占める割合	教員1人当たりの生徒数
平成 2	4,411	3,476	935	21.2	17.9
3	4,383	3,457	926	21.1	17.7
4	4,361	3,412	949	21.8	17.1
5	4,376	3,380	996	22.8	16.5
6	4,381	3,342	1,039	23.7	16.1
7	4,333	3,270	1,063	24.5	15.8
8	4,282	3,202	1,080	25.2	15.5
9	4,207	3,130	1,077	25.6	15.1
公立	3,473	2,591	882	25.4	14.5
私立	734	539	195	26.6	17.8
対前年比較	-75	-72	-3	0.4	-0.4

(4) 盲学校、聾学校、養護学校

学校数は、盲学校1校(公立)、聾学校1校(公立)、養護学校15校(国立1校、公立13校、私立1校)で、養護学校のみ前年より1校減少した。

在学者数は、盲学校35人、聾学校68人、養護学校916人で、前年と比べて盲学校は1人増加したが、聾学校は7人、養護学校は16人それぞれ減少した。

また、本務教員数は、盲学校38人(公立)、聾学校57人(公立)、養護学校684人(国立28人、公立639人、私立17人)であった。(表12)

表12 盲学校、聾学校、養護学校の学校数、在学者数、本務教員数

単位:在学者数・教員数 人

	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数
平成 2	1	69	40	1	80	51	11	951	442
3	1	51	40	1	92	58	15	934	521
4	1	44	43	1	87	61	15	890	562
5	1	44	41	1	85	60	16	867	596
6	1	40	42	1	76	64	16	875	643
7	1	34	38	1	75	59	16	881	645
8	1	34	41	1	75	54	16	932	666
9	1	35	38	1	68	57	15	916	684
対前年比較	0	1	-3	0	-7	3	-1	-16	18

(5) 幼稚園

ア 幼稚園数

幼稚園数は281園で、前年と同じであった。

設置者別にみると、国立1園(0.4%)、公立215園(76.5%)、私立65園(23.1%)となっている。私立をさらに設置者別にみると、学校法人58園(89.2%)、宗教法人7園(10.8%)で前年と同じである。(表13)

イ 園児数

園児数は23,697人で、前年に比べ249人(1.0%)減少した。設置者別では、国立が148人で0.6%、公立は11,079人で46.8%、私立は12,470人で52.6%となっている。(表13)

ウ 教員数

本務教員数は1,555人(男55人、女1,500人)で、前年に比べ2人増加した。本務教員1人当たりの園児数は15.2人で前年より0.2人減少した。また、本務教員のうち、女子の占める割合は96.5%であった。(表13)

表13 幼稚園の園数、学級数、園児数、本務教員数

単位：園児数・教員数 人

	園 数			学 級 数	園 児 数			本 務 教 員 数
	総 数	国・公立	私 立		総 数	男	女	
平成 2	274	212	62	1,005	26,174	13,263	12,911	1,469
3	273	211	62	1,027	25,685	13,060	12,625	1,470
4	274	211	63	1,022	25,617	13,129	12,488	1,484
5	277	213	64	1,017	25,053	12,797	12,256	1,512
6	279	215	64	1,027	24,656	12,668	11,988	1,555
7	281	216	65	1,032	24,137	12,349	11,788	1,566
8	281	216	65	1,014	23,946	12,214	11,732	1,553
9	281	216	65	1,025	23,697	12,012	11,685	1,555
対前年比較	0	0	0	11	-249	-202	-47	2

エ 就園率

平成9年3月の幼稚園修了者(義務教育就学年齢に達したため卒園した者)は11,178人で、前年に比べ325人減少した。

就園率(小学校1年生のうち幼稚園を修了した者の割合)は59.6%で、前年より0.2ポイント減少している。(表14)

$$\text{就園率} = \frac{\text{前年度修了者}}{\text{小学校1年生}} \times 100$$

表14 就園率

単位：小学校1年生・前年度修了者 人、就園率 %

	小学校1年生	前年度修了者	就園率
平成 2	22,427	13,620	60.7
3	21,806	13,189	60.5
4	21,115	12,850	60.9
5	20,808	12,462	59.9
6	20,258	12,208	60.3
7	20,201	12,023	59.5
8	19,245	11,503	59.8
9	18,746	11,178	59.6
対前年比較	-499	-325	-0.2

(6) 専修学校

学校数は46校で、前年に比べ5校増加した。その内訳は国立が3校、公立が3校、私立が40校となっている。

生徒数は、4,880人(男1,516人、女3,364人)で、前年に比べ22人減少した。

課程別に見ると、専門課程が3,405人で69.8%と最も多く、ついで高等課程の1,403人で28.8%、一般課程の72人で1.5%となっている。

教員数は、本務者が368人で前年に比べて10人増加し、兼務者が1,287人で144人増加した。(表15、表16)

表 15 専修学校の学校数、生徒数、教員数 単位:生徒数、教員数 人

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
平成 2	41	4	2	35	6,138	2,455	3,683	366	991
3	42	3	2	37	5,624	2,389	3,235	408	952
4	42	3	1	38	5,684	2,514	3,170	412	1,045
5	42	3	1	38	5,435	2,231	3,204	388	977
6	44	3	2	39	5,202	1,903	3,299	377	1,054
7	45	3	2	40	5,027	1,687	3,340	364	1,111
8	41	3	2	36	4,902	1,587	3,315	358	1,143
9	46	3	3	40	4,880	1,516	3,364	368	1,287
対前年比較	5	0	1	4	-22	-71	49	10	144

表 16 専修学校の課程別生徒数 単位:人

	総 数			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
総 数	4,880	1,516	3,364	251	8	243	303	24	279	4,326	1,484	2,842
高 等 課 程	1,403	896	507	—	—	—	—	—	—	1,403	896	507
専 門 課 程	3,405	615	2,790	251	8	243	303	24	279	2,851	583	2,268
一 般 課 程	72	5	67	—	—	—	—	—	—	72	5	67

(7) 各種学校

学校数は134校で、前年に比べ6校減少した。

生徒数は7,706人(男3,082人、女4,624人)で、前年に比べ573人減少した。生徒数の男女の比率は男子40.0%、女子60.0%である。

教員数は、前年に比べ本務者が408人で23人減少し、兼務者が250人で110人減少した。(表17)

表 17 各種学校の学校数、生徒数、教員数 単位:生徒数・教員数 人

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
平成 2	160	—	3	157	10,473	3,744	6,729	498	441
3	157	—	3	154	10,076	3,639	6,437	494	386
4	156	—	3	153	9,842	3,561	6,281	479	419
5	150	—	3	147	9,548	3,586	5,962	469	401
6	148	—	3	145	8,936	3,370	5,566	465	402
7	141	—	3	138	8,665	3,397	5,268	446	368
8	140	—	3	137	8,279	3,218	5,061	431	360
9	134	—	2	132	7,706	3,082	4,624	408	250
対前年比較	-6	—	-1	-5	-573	-136	-437	-23	-110

2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

ア 卒業者

平成9年3月の卒業者は22,070人(男11,273人、女10,797人)で、前年に比べ988人減少した。卒業後の進路別にみると、進学者(就職して進学した者を含む。)は21,492人で全体の97.4%、就職者は323人で1.5%、専修学校等入学者(就職して入学した者を含む。)は84人で0.4%、その他(無業者、死亡、不詳)は171人で0.8%となっている。(表18)

イ 進学者

進学者は21,492人で、前年に比べ1,048人減少した。進学率をみると97.4%となり、前年より0.4ポイント減少した。また、高等学校本科通信制課程への進学者(293人)を除く進学率は96.1%であった。(表18)

表 18 中学校の進路別卒業者数

単位：卒業者 人、進学率・就職率・構成比 %

	総数	進学者 (A)	専修学校等 入学者 (B)	就職者 (C)	その他 (D)	再 掲		進 学 率		就 職 率
						Aのうち就職 している者 (E)	Bのうち就職 している者 (F)	(A)	(A) から通 信制課程を除 く	
平成 2	29,026	27,352 (617)	742	777	155	207	6	94.2	92.1	3.4
3	27,317	26,025 (283)	531	654	107	124	11	95.3	94.2	2.9
4	26,115	25,344 (693)	142	533	96	119	3	97.0	94.4	2.5
5	25,693	24,888 (487)	149	537	119	117	8	96.9	95.0	2.6
6	24,852	24,204 (344)	114	425	109	83	5	97.4	96.0	2.1
7	23,707	23,125 (368)	110	353	119	65	3	97.5	96.0	1.8
8	23,058	22,540 (337)	78	310	130	59	6	97.8	96.3	1.6
9	22,070	21,492 (293)	84	323	171	38	1	97.4	96.1	1.6
構成比	100.0	97.4	0.4	1.5	0.8	—	—	—	—	—

$$\text{(注) 就職率} = \frac{(\text{C}) + (\text{E}) + (\text{F})}{\text{総 数}} \times 100$$

ウ 就 職 者

就職者は362人(男242人、女120人)で、前年に比べ13人減少した。就職率は1.6%で、前年と同じであった。(表18)

就職先を産業別にみると、第2次産業が163人で全体の45.0%を占めて最も多く、ついで第3次産業が116人で32.0%、第1次産業が52人で14.4%、不詳が31人で8.6%となっている。(表19)

また、就職先を県内と県外に分けてみると、県内への就職者は331人で91.4%を占めており、前年に比べると2.3ポイント増加した。(表20)

表19 中学校の産業別就職者数

単位:就職者 人、構成比 %

	総 数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	不 詳
平成 2	990	52	495	411	32
3	789	89	400	285	15
4	655	89	336	213	17
5	662	127	285	232	18
6	513	111	194	195	13
7	421	70	179	141	31
8	375	76	163	103	33
9	362	52	163	116	31
構 成 比	100.0	14.4	45.0	32.0	8.6

表20 中学校の県内県外別就職者数

単位:人

	総 数	県 内	県 外
平成 2	990	862	128
3	789	696	93
4	655	573	82
5	662	597	65
6	513	455	58
7	421	379	42
8	375	334	41
9	362	331	31
構 成 比	100.0	91.4	8.6

(2) 高等学校（通信制は除く）

ア 卒業生

平成9年3月の卒業生は22,153人（男11,266人、女10,887人）で、前年に比べ688人減少した。卒業後の進路別にみると、進学者（就職して進学した者を含む。）は9,817人で44.3%（8年42.9%）、就職者は6,482人で29.3%（8年29.7%）、専修学校等入学者は4,817人で21.7%（8年22.5%）、その他（無業者、死亡、不詳）は1,037人で4.7%（8年4.8%）となっている。（表21）

イ 進学者

進学者は9,817人で前年に比べ13人増加した。進学率をみると44.3%となり、前年より1.4ポイント上昇した。進学先別にみると、大学学部が7,028人（男4,260人、女2,768人）、短期大学本科が2,739人（男206人、女2,533人）等となっている。

表 21 高等学校の進路別卒業生数

単位：卒業生 人、進学率・就職率・構成比 %

	総 数	進 学 者 (A)	専修学校 等 入 学 者 (B)	就 職 者 (C)	そ の 他 (D)	再 掲		進 学 率	就 職 率
						Aのうち就職 している者 (E)	Bのうち就職 している者 (F)		
平成 2	25,149	8,202(3)	4,883	10,514	1,550	30	189	32.6	42.7
3	25,331	8,874(10)	4,610	10,449	1,398	25	176	35.0	42.0
4	25,827	9,423(6)	5,179	10,266	959	44	118	36.5	40.4
5	25,040	9,655(5)	5,181	9,232	972	31	117	38.6	37.5
6	24,016	9,538(2)	5,304	8,231	943	22	104	39.7	34.8
7	22,897	9,336(8)	5,250	7,251	1,060	30	81	40.8	32.2
8	22,841	9,804(11)	5,146	6,790	1,101	10	107	42.9	30.2
9	22,153	9,817(8)	4,817	6,482	1,037	18	100	44.3	29.8
構 成 比	100.0	44.3	21.7	29.3	4.7	—	—	—	—

(C) + (E) + (F)

(注) 就職率 = $\frac{\text{総 数}}{\text{総 数}} \times 100$

ウ 就職者

就職者は6,600人（男3,639人、女2,961人）で、前年に比べ307人減少した。就職率は29.8%で、前年より0.4ポイント低下した。（表21）

就職先を産業別にみると、第2次産業が3,454人で52.3%、第3次産業が2,956人で44.8%などであった。（表22）

また、これを職業別にみると、技能工・採掘・製造・建設作業者及び労務作業者が3,086人で46.8%を占め、ついで事務従事者が976人で14.8%、サービス職業従事者が948人で14.4%などとなっている。

就職先を都道府県別にみると、県内が5,476人で83.0%となっているが、県外では愛知県640人（9.7%）、大阪府215人（3.3%）東京都55人（0.8%）など1,124人で17.0%であった。県外への就職者の割合は、前年より1.5ポイント増加している。

表 22 高等学校の産業別就職者数

単位：就職者 人、構成比 %

	総 数	第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	不 詳
平成 2	10,733	31	5,668	4,945	89
3	10,650	27	5,423	5,041	159
4	10,428	36	5,315	4,976	101
5	9,380	29	4,614	4,649	88
6	8,357	36	3,915	4,275	131
7	7,362	39	3,641	3,615	67
8	6,907	44	3,415	3,374	74
9	6,600	55	3,454	2,956	135
構成比	100.0	0.8	52.3	44.8	2.0

表 23 高等学校の県内県外別就職者数

単位：就職者 人、構成比 %

	総 数	県 内	県 外				
			計	愛 知 県	大 阪 府	東 京 都	そ の 他
平成 2	10,733	8,357	2,376	1,506	407	108	355
3	10,650	8,100	2,550	1,613	409	172	356
4	10,428	7,830	2,598	1,546	442	173	437
5	9,380	7,273	2,107	1,330	343	111	323
6	8,357	6,620	1,737	1,043	300	64	330
7	7,362	6,000	1,362	789	217	70	286
8	6,907	5,836	1,071	619	180	51	221
9	6,600	5,476	1,124	640	215	55	214
構成比	100.0	83.0	17.0	9.7	3.3	0.8	3.2

3 不就学学齢児童生徒

(1) 就学免除・猶予者

学齢児童・生徒のうち就学を免除された児童は 6人、生徒は 4人、また、就学を猶予された児童は 8人、生徒は 18人である。

(2) 1年以上居所不明者

1年以上居所不明の児童生徒は 1人である。

(3) 学齢児童生徒死亡者

平成8年度間に死亡した児童は 4人、生徒は 4人である。